

円山 応挙 から 近代 京都 画壇へ

展覧会
開催概要 | 18世紀の京都において、円山応挙は、実物写生の精神に基づいた写生画というジャンルを切り開きました。精緻に描かれた応挙の写生画は、爆発的な人気を博し、円山派という一流派を形成しました。四条派の祖である呉春は、初め与謝蕪村に学び、蕪村没後は応挙の画風を学んだことで、応挙の写生画に蕪村の瀟洒な情趣を加味した画風を確立しました。応挙、呉春を源泉とする円山・四条派は、塩川文麟、森寛斎、幸野樸嶺等を経て、近代京都画壇を牽引した竹内栖鳳、山元春挙、上村松園等を輩出しました。本展では、応挙、呉春から近代へいたる系譜を追うことで、円山・四条派の全貌に迫るとともに、京都画壇の様相の一端を明らかにするものです。朝日新聞



展覧会の関連プログラムとして大乗寺襖絵のVRと日本画技法体験プロジェクトを行います。

VRの開催期間は、展覧会開館日の開館時間内です。開館日、開催時間の詳細は、公式サイトでご確認ください。

<https://okyokindai2019.exhibit.jp/>

主催：東京藝術大学、京都国立近代美術館、文化庁、独立行政法人日本芸術文化振興会

展覧会 | 東京藝術大学大学美術館 2019年8月3日(土) - 2019年9月29日(日)

会期 | 京都国立近代美術館 2019年11月2日(土) - 2019年12月15日(日)



2019年度日本博を契機とする文化資源コンテンツ創成事業

VRと 日本画技法体験 プロジェクト

バーチャルリアリティ

大乗寺襖絵のVR

応挙寺と言われる大乗寺の襖絵を360度見渡せるように制作された空間VRで体験していただけます。



またスマートフォンで会場のQRコードにアクセスすると、大乗寺の襖絵のある部屋を巡って行き展覧会会場に展示されている襖絵が本来どのような空間にあるかを体験できます。

本展展示作品ならびに大乗寺を通して日本文化をより深く理解してもらい「日本人と自然」について考える機会となることを目的としています。



展覧会 日本画 — 実演と体験 —



講師が日本画の材料から絵具の溶き方、筆の使い方など、基本的テクニックについて約1時間実演しながら、解説します。その後、実際に日本画の素材に触れる簡単な体験をして頂きます。国内外の人々を対象として通訳を通して英語、中国語、韓国語により説明が行われます。

VRと日本画技法体験プロジェクト

会場
東京藝術大学大学美術館
本館1階 大浦食堂 (展覧会会場に隣接しています)
東京都台東区上野公園12-8

- 日時
- 第1回 2019年8月15日(木) 11:00-12:15
(整理券配布 10:00～、開場10:30)
 - 第2回 2019年8月15日(木) 14:00-15:15
(整理券配布 13:00～、開場13:30)
 - 第3回 2019年8月16日(金) 11:00-12:15
(整理券配布 10:00～、開場10:30)
 - 第4回 2019年8月16日(金) 14:00-15:15
(整理券配布 13:00～、開場13:30)

事前申し込み不要。当日、大学美術館内1階受付にて椅子席30席分の整理券を配布します。整理券配布終了後は、椅子席の後ろに立ってご覧いただけます。ただし、体験は整理券をお持ちの方を優先に行います。

お問い合わせ：03-5777-8600 (ハローダイヤル)

会場
京都国立近代美術館
1階講堂
京都市左京区岡崎円勝寺町

- 日時
- 第1回 2019年12月1日(日) 10:00-12:00
(事前申込要、先着順)
 - 第2回 2019年12月1日(日) 13:30-15:30
(事前申込要、先着順)

事前申込制・先着順。定員：各回20名
2019年11月12日(火)午前10時より受付開始。
詳細は京都国立近代美術館ホームページをご覧ください。
<http://www.momak.go.jp>

お問い合わせ：075-761-4111

講師 東京藝術大学大学院美術研究科 文化財保存学保存修復日本画研究室
 対象 日本画を初めて見る方、外国人の方などを対象にした入門的な内容です(小学生以上)。
 言語 講師は日本語で話しますが、英語・中国語・韓国語の通訳が付きます。
 参加費 無料 ※ただし、整理券配布時(京都会場では当日受付時)に展覧会チケット(半券可)をご提示いただけます。



大乘寺とは 大乘寺の正式名称は、「高野山真言宗亀居山大乗寺」であり、天平17年(745年)に行基菩薩によって開かれた高野山真言宗のお寺です。江戸中期の画家円山応挙やその一門の画家たちの襖絵などがたくさんあるので「応挙寺」の名で呼ばれています。その大乘寺は、兵庫県美方郡香美町香住区(旧、香住町)にあり山陰海岸国立公園に位置しています。

香美町香住区とは 香住と言えば昔から新鮮な魚介類が有名で、夏(6月から8月末頃)はイカ漁が盛んです。香住の港で水揚げされた生きたままのイカを美しく透き通った刺身や姿づくりで食べられるのも港町だからでしょう。また香住といえば何と言ってもカニが有名です。秋から春頃まで関西では香住漁港でだけ水揚げされるベニズワイガニを、「香住ガニ」と呼び、季節の風物詩として堪能されています。